別添 2（4-13 関係）

新規検査等届出書作成要領

１．　はじめに

この要領は、Windows10（32bit,64bit）及びWindows11（64bit）を対象としておりこの要領に基づき作成すること。

２．　事前準備

本プログラムは、Microsoft社「.NET Framework 4.6」を基に作成されております。

お使いになるパソコンに「.NET Framework 4.6」若しくはそれ以上のバージョンがインストールされていない場合は、Microsoft社ホームページよりモジュールをダウンロードし、インストールを行ってください。

３．　.NET Framework のインストール方法

下記サイトを参照し、インストールしてください。

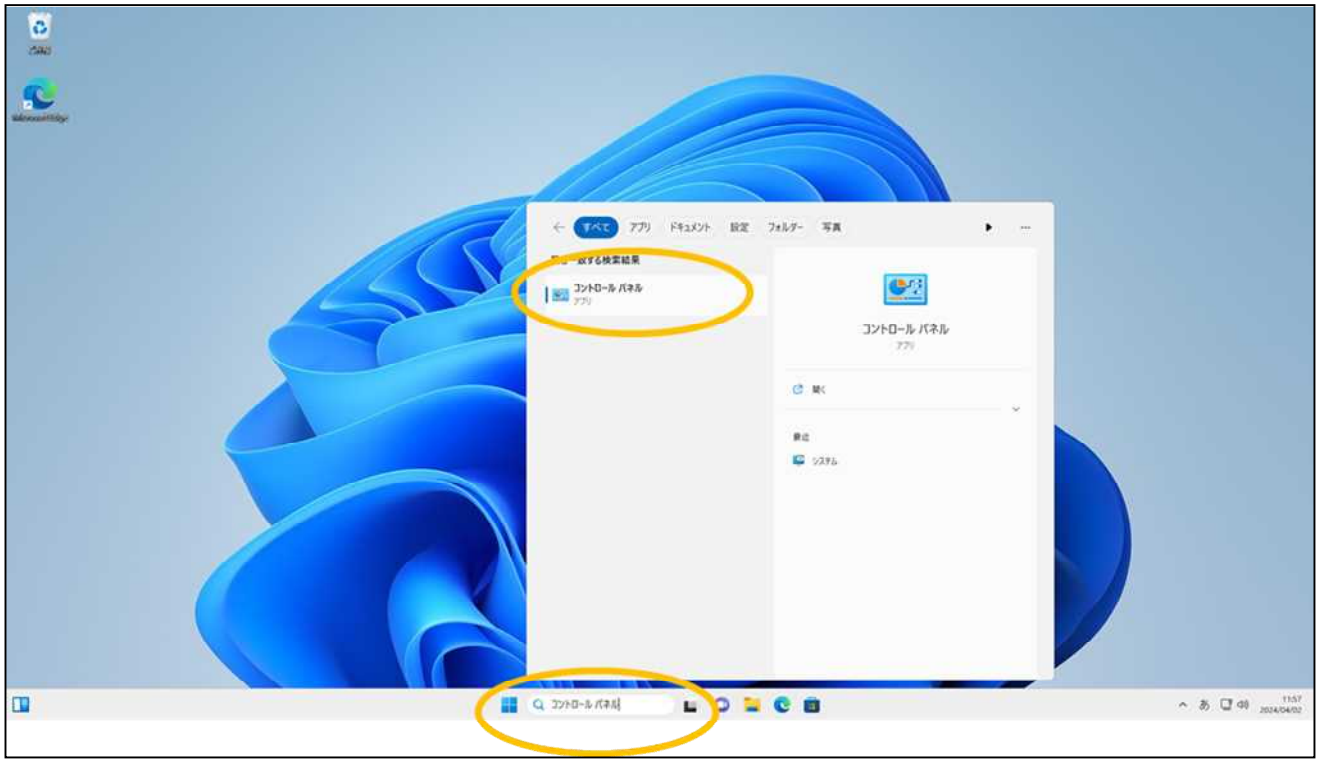
https://dotnet.microsoft.com/ja-jp/download/dotnet-framework

４．　.NET Framework のバージョン確認方法

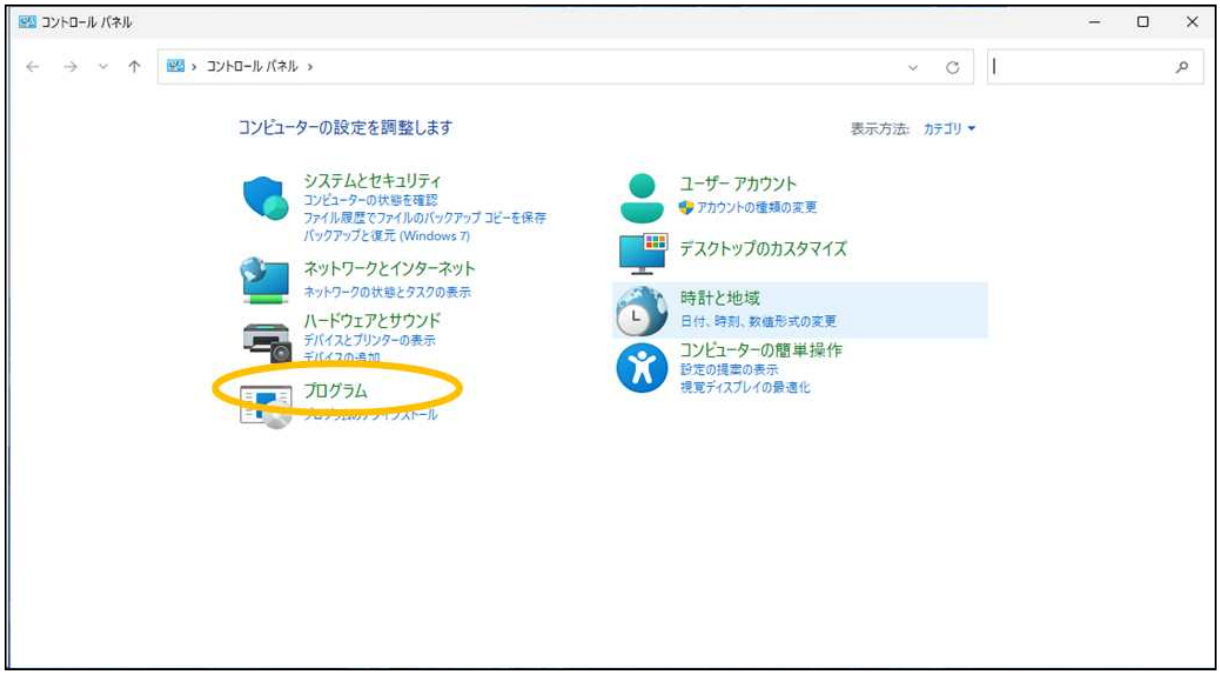
インストールされている「バージョンの確認」は、以下の手順で行います。

なお、Windows10及びWindows11には、「.NET Framework4.6」以上が標準でインストールされています。

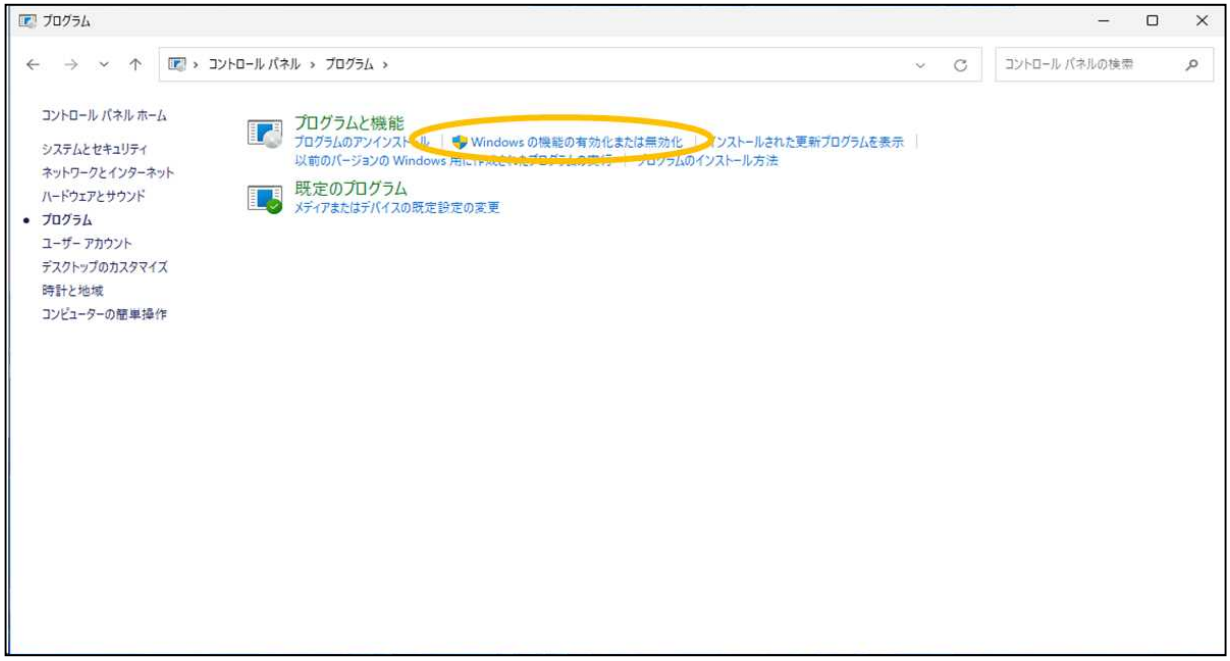
検索に「コントロール パネル」と入力し、アプリ「コントロール パネル」を選択します。



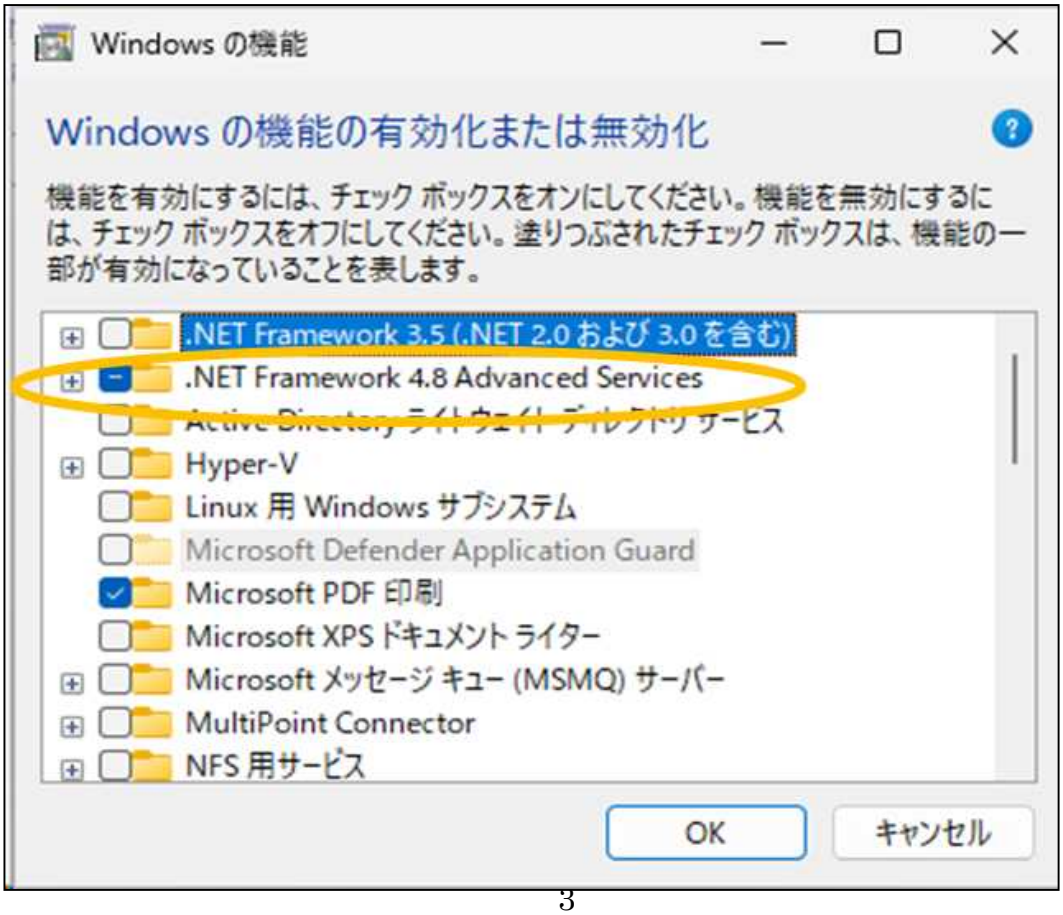
「プログラム」を選択します。



「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。



「.Net Framework ○○」が存在し、4.6 以上であることを確認します。



５．　アプリケーションの設定方法

● 概要

① 新規検査等届出書入力機能用アプリケーションをインストールします。

● 配置方法

① 使用するパソコンの任意フォルダ（以下、≪インストールフォルダ≫とします）に、インストール媒体から「InitPreEntry_v300」フォルダをコピーします。

● フォルダ構成

① 「≪インストールフォルダ≫¥InitPreEntry_v300」が、以下の構成であることをご確認ください。

No.	ファイル名	区分	備考
1	≪インストールフォルダ≫¥InitPreEntry_v300	フォルダ	ルートフォルダ
2	¥bin	フォルダ	プログラムフォルダ
3	GrapeCity.ActiveReports.Chart.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
4	GrapeCity.ActiveReports.Document.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
5	GrapeCity.ActiveReports.Export.Image.Unsafe.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
6	GrapeCity.ActiveReports.Export.Image.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
7	GrapeCity.ActiveReports.Extensibility.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
8	GrapeCity.ActiveReports.v11.dll	ファイル	ActiveReports 用ライブラリ
9	InitPreEntry.csv	ファイル	新規検査等届出書入力機能用マスタファイル
10	InitPreEntry.exe	ファイル	新規検査等届出書入力機能用アプリケーション実行ファイル
11	InitPreEntry.exe.config	ファイル	新規検査等届出書入力機能用アプリケーション設定ファイル
12	log4net.dll	ファイル	ログ出力ライブラリ
13	LogoForList.bmp	ファイル	画像ファイル
14	navi_common.dll	ファイル	高度化システム共通ライブラリ

No.	ファイル名	区分	備考
15	¥log	フォルダ	ログファイル出力先フォルダ
16	¥xml	フォルダ	定義ファイルフォルダ
17	log4net.xml	ファイル	ログ出力設定ファイル
18	message.xml	ファイル	メッセージ設定ファイル
19	¥data	フォルダ	データフォルダ
20	¥data2	フォルダ	データフォルダ
21	¥input	フォルダ	ＣＳＶファイル読込フォルダ
22	¥output	フォルダ	届出書の出力フォルダ
23	¥template	フォルダ	テンプレートファイルフォルダ
24	牽引車・被牽引車.xlsx	ファイル	新規検査等届出書の Excel ファイル
25	新規検査等届出書.xlsx	ファイル	
26	新規検査等届出書（括弧書き用）.xlsx	ファイル	
27	新規検査等届出書（３軸トレーラ用）.xlsx	ファイル	
28	¥user	フォルダ	パソコン設定フォルダ
29	InitPreEntryTireSize.csv	ファイル	新規検査等届出書入力機能用タイヤマスタファイル

６．　タイヤサイズマスタの準備

● 概要

① 予め、設定頻度の高いタイヤサイズの一覧を設定することで、タイヤサイズリストから選択することができます。

● 設定方法

① 「≪インストールフォルダ≫¥InitPreEntry_v300¥user」にある「InitPreEntryTireSize.csv」をメモ帳などのテキストエディタで開きます。

② タイヤサイズマスタファイルに、設定頻度の高いタイヤサイズを設定します。設定値は、１行に１タイヤサイズを定義し、設定行数分タイヤサイズリストに表示します。

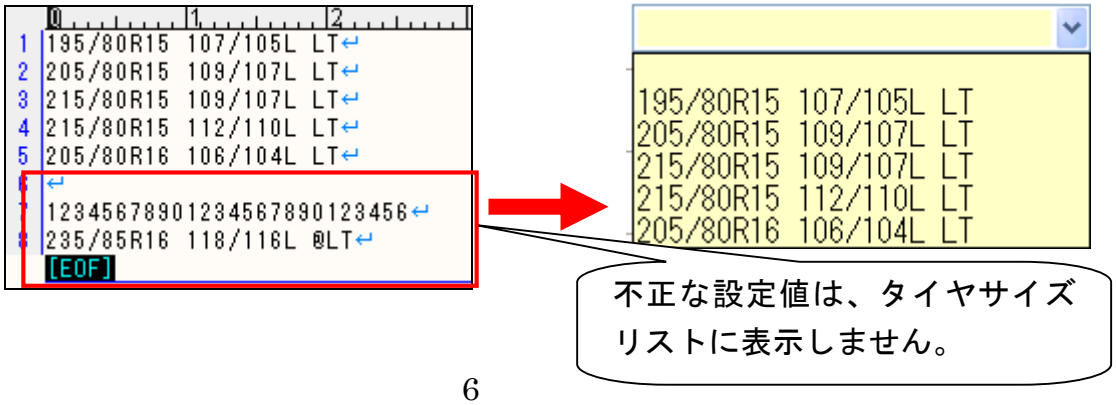
サイズ	設定可能文字
25 文字以内	半角英数 半角ハイフン"-" 半角ドット"." 半角スラッシュ"/" 半角括弧"("および")" 半角スペース" " Tab 文字

【注意】

タイヤサイズマスタファイルに、設定可能以外の内容が設定されているデータは、タイヤサイズリストに表示しません。

・26 桁以上設定されている場合
・設定可能以外の文字種が設定されている場合
・何も設定されていない場合(改行のみ)

タイヤサイズマスタファイルのイメージは、以下の通りです。



７．　システムの起動方法及び終了方法

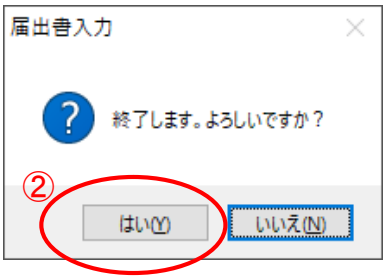
● システムの起動方法

① 「≪インストールフォルダ≫¥InitPreEntry_v300¥bin」にある「InitPreEntry.exe」をダブルクリックし、新規検査等届出書入力機能を起動します。

● システムの終了方法

① 新規検査等届出書入力一覧画面の「終了」ボタンを押下します。

終了確認のメッセージが表示されますので「はい」を押下して、新規検査等届出書入力機能を終了します。

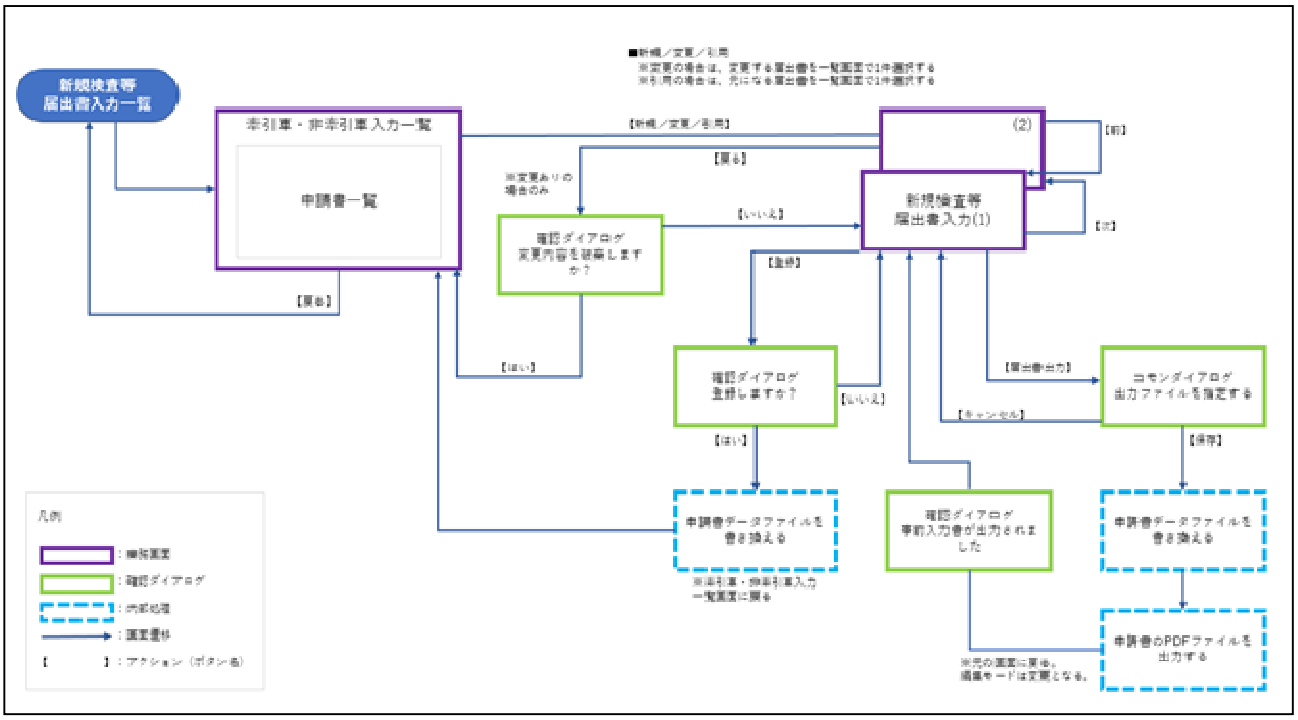


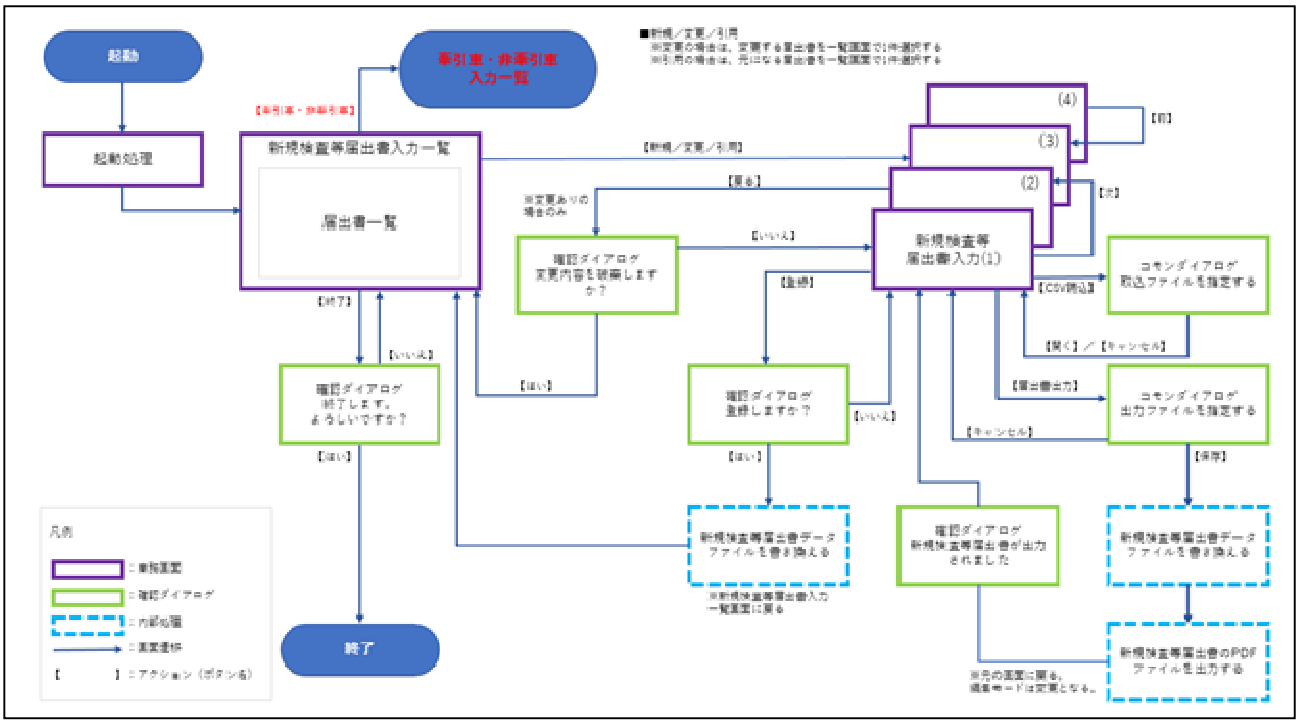
８．　登録の流れ

● 概要

① 新規検査等届出書入力機能の全体の流れをご説明します。

● 画面遷移イメージ





９．　新規検査等届出書入力一覧画面

● 機能概要

① 本画面より届出書データを作成することができます。

② 登録済の届出書データを管理番号順表示または、最終更新日時順表示に一覧表示することができます。

③ 届出書の届出書データを選択し、届出書データの変更登録、引用作成することができます。

④ 届出書の届出書データを選択し、削除を行うことができます。

● 画面イメージ

● 画面項目

<table>
<tr><th>項目名</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>一覧表示</td><td>届出書の一覧を表示します。各届出書について、管理番号、最終更新日時、車台番号、車名、型式を表示します。</td></tr>
<tr><td>ソート順</td><td>選択しているソート順で一覧を表示します。
ソート順は以下の通りです。
<table>
<tr><th>ソート順</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>管理番号順表示</td><td>管理番号の昇順、最終更新日時の降順に届出書のデータを一覧表示します。
管理番号が未設定のデータは管理番号が設定されているデータの下に表示されます。</td></tr>
<tr><td>最終更新日時順表示</td><td>最終更新日時の降順に届出書のデータを一覧表示します。</td></tr>
</table>
・初期表示は、管理番号順表示が選択された状態となります。</td></tr>
<tr><td>「新規」ボタン</td><td>新規に登録を行う場合に使用します。
押下すると、新規検査等届出書入力（新規）画面へ遷移します。</td></tr>
<tr><td>「変更」ボタン</td><td>既存の届出書データを変更する場合に使用します。対象の届出書データを選択しボタンを押下すると、新規検査等届出書入力（変更）画面へ遷移します。</td></tr>
<tr><td>「引用」ボタン</td><td>既存のデータを引用して新規に登録を行う場合に使用します。
対象の届出書データを選択し押下すると、新規検査等届出書入力（引用）画面へ遷移します。
引用元のデータを初期値として画面に表示します。</td></tr>
<tr><td>「削除」ボタン</td><td>削除する届出書データを一覧から選択し（複数選択可）、ボタンを押下すると、新規検査等届出書データファイルを削除します。</td></tr>
<tr><td>「牽引車・被牽引車」ボタン</td><td>牽引車・被牽引車一覧画面を表示します。</td></tr>
</table>

項目名	説明
「終了」ボタン	押下すると、終了します。 ※ウィンドウの「閉じる」 ボタンも同様です。

１０．新規検査等届出書入力画面

● 機能概要

① 新規検査等届出書入力一覧画面から対象データを選択し、「変更」ボタン、「引用」ボタンまたは「新規」ボタンを押下した際に表示します。

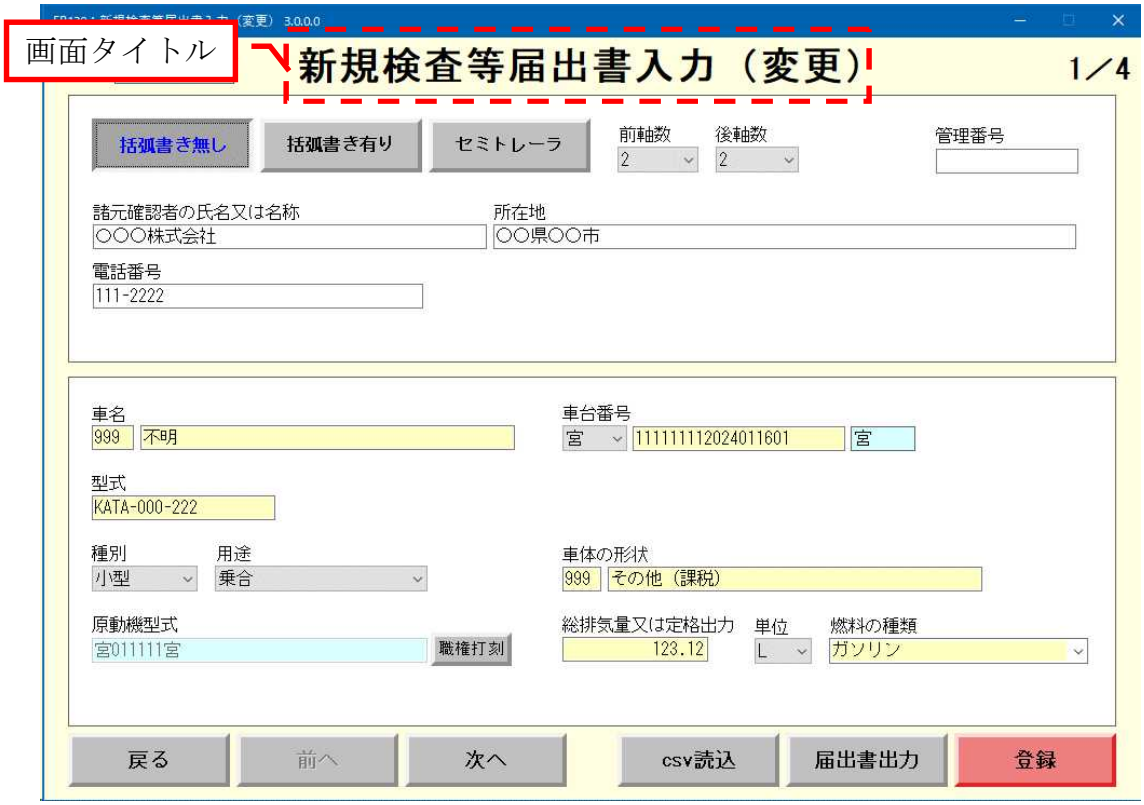
② 種別及び軸数を選択して新規検査等届出書に登録する内容を入力または選択します。種別の種類と選択できる軸数は、以下の通りです。

- ➢ 括弧書き無し
  前軸数「1」、「2」　後軸数「1」、「2」
- ➢ 括弧書き有り
  前軸数「1」、「2」　後軸数「1」、「2」
- ➢ セミトレーラ
  前軸数「0」　後軸数「1」、「2」、「3」

③ 新規検査等届出書入力画面は、４ページで構成されています。

④ 新規検査等届出書を出力することができます。

● 画面イメージ（共通項目）

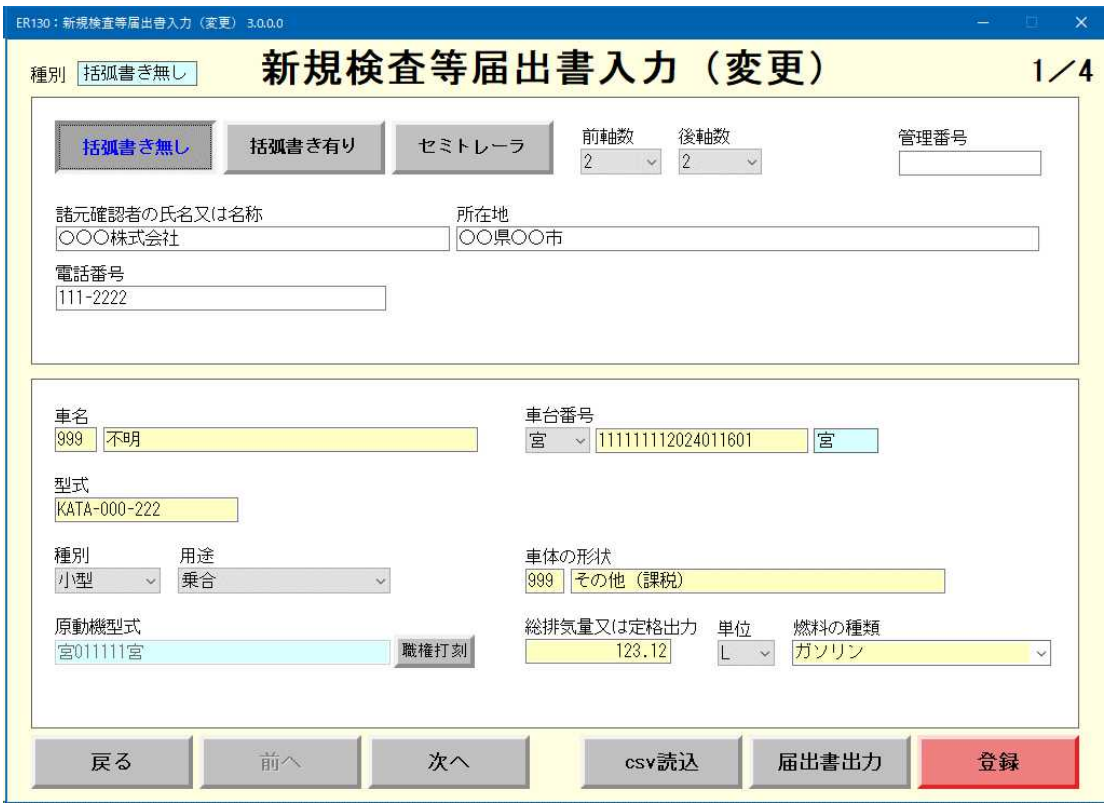


画面項目

項目名	説明
画面タイトル	以下のように表示されます。 ・ 変更作成：新規検査等届出書入力（変更） ・ 引用作成：新規検査等届出書入力（引用） ・ 新規作成：新規検査等届出書入力（新規）
「戻る」ボタン	新規検査等届出書入力一覧画面へ遷移します。 ・ 入力内容を変更し登録していない状態で「戻る」ボタンを押下すると、内容が破棄される旨の確認ダイアログを表示します。 ・ ウィンドウの「閉じる」ボタンも同様です。
「前へ」ボタン	現在表示しているページの１つ前のページへ遷移します。先頭ページを表示している場合は、「前へ」ボタンは押下できません。
「次へ」ボタン	現在表示しているページの１つ後ろのページへ遷移します。最終ページを表示している場合は、「次へ」ボタンは押下できません。
「csv 読込」ボタン	指定した CSV ファイルを読み込んで画面に表示します。 ・ 以下の、読込先を指定するダイアログが表示されます。読込先フォルダおよびファイル名を指定して、「開く」ボタンを押下してください。 ※詳細は「CSV ファイル読込」を参照してください。

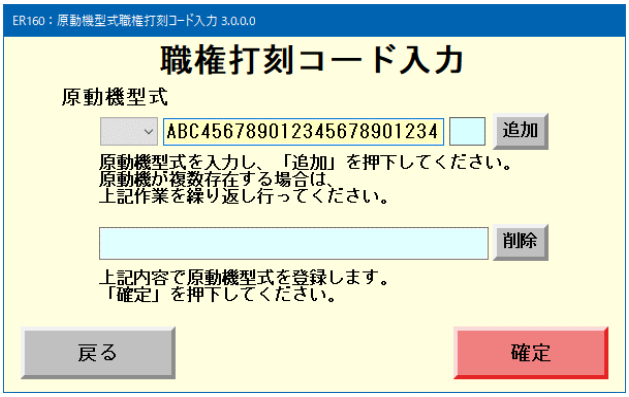
項目名	説明
「届出書出力」ボタン	画面の内容を登録し、新規検査等届出書エクセルファイルを出力します。 ・ 押下すると、保存先を指定するダイアログが表示されます。保存先フォルダおよびファイル名を指定して、「保存」ボタンを押下してください。 ・ 新規作成または、引用作成の場合、出力後に画面タイトルが新規検査等届出書入力（変更）に変わります。 ・ ※詳細は「帳票ファイル出力」を参照してください。
「登録」ボタン	押下すると、新規検査等届出書入力の内容をファイルに登録します。登録後は、新規検査等届出書入力一覧画面へ遷移します。

● 画面イメージ（１ページ目）



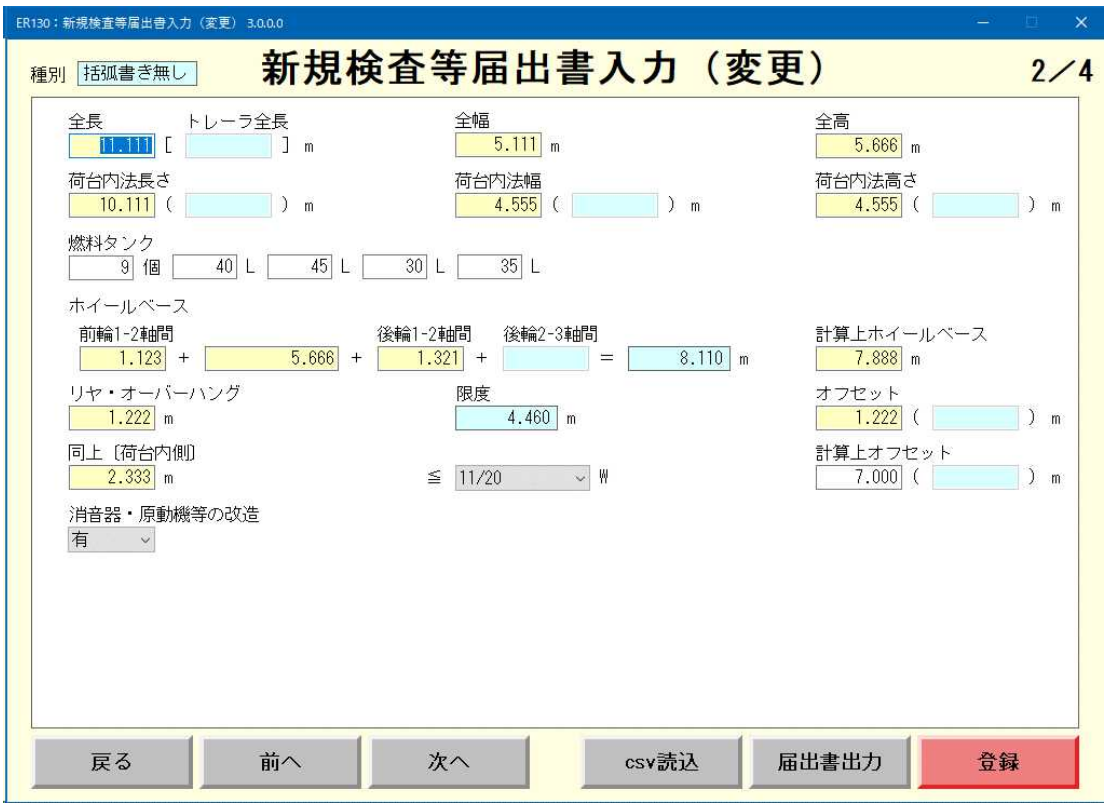
● 画面項目説明

項目名	説明
種別	・ 種別は、「括弧書き無し」、「括弧書き有り」、「セミトレーラ」のいずれかを選択します。選択した種別に該当する前軸数、後軸数の値がリストに設定されます。種別、前軸数または後軸数を変更することで、入力不要な項目は入力不可項目（水色）となります。 ・ 選択した種別に該当する前軸数、後軸数は以下の通りです。 「括弧書き無し」 前軸数「1」、「2」から選択 後軸数「1」、「2」から選択 「括弧書き有り」 前軸数「1」、「2」から選択 後軸数「1」、「2」から選択 「セミトレーラ」 前軸数「0」固定 後軸数「1」、「2」、「3」から選択

項目名	説明
前軸数、後軸数	・ ドロップダウンリストから該当する軸数を選択します。
管理番号	・ 半角文字 12 桁以内で入力します。 ・ 設定された管理番号は、新規検査等届出書入力一覧画面に表示され、並び替え条件項目とする事が可能です。
諸元確認者の氏名又は名称	・ 全角文字 40 桁以内で入力します。
所在地	・ 全角文字 60 桁以内で入力します。
電話番号	・ 半角文字 12 桁以内で入力します。
車名	・ MOTAS コード 3 桁を入力することで、該当する車名が自動的に表示されます。MOTAS コードが存在しない車名を設定する場合は、コードに”999”と入力し、車名を直接キーボードより入力します。
車台番号	・ 車台番号を半角文字 23 桁以内で入力します。 ・ 職権打刻文字をドロップダウンリストより選択します。
型式	・ 型式を半角文字 16 桁以内で入力します。
種別	・ ドロップダウンリストから該当するものを選択します。
用途	・ ドロップダウンリストから該当するものを選択します。
車体の形状	・ MOTAS コード 3 桁を入力することで、該当する車体の形状が自動的に表示されます。MOTAS コードが存在しない車体の形状を設定する場合は、コードに”999”と入力し、車体の形状を直接キーボードより入力します。
原動機型式	・ 職権打刻ボタン押下で表示される職権打刻コード入力画面で入力します。 
総排気量又は定格出力	・ 総排気量又は定格出力は、0～999.99 の範囲で入力します。 ・ 単位は、ドロップダウンリストから該当するものを選択します。

項目名	説明
燃料の種類	・ 燃料の種類は、コンボボックスから該当する燃料の種類を選択します。コンボボックスに存在しない場合は、直接キーボードより入力します。

● 画面イメージ（２ページ目）



● 画面項目説明

項目名	説明
全長、トレーラ全長(m)	・ 0～99.999 の範囲で入力します。
全幅(m)	・ 0～9.999 の範囲で入力します。
全高(m)	・ 0～9.999 の範囲で入力します。
荷台内法長さ(m)	・ 0～99.999 の範囲で入力します。
荷台内法幅(m)	・ 0～9.999 の範囲で入力します。
荷台内法高さ(m)	・ 0～9.999 の範囲で入力します。
燃料タンク(個)	・ 0～9 の範囲で入力します。
燃料タンク容量(L)	・ 0～999 の範囲で入力します。

<table>
<tr><th>項目名</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>ホイールベース(m)</td><td>・ ホイールベースは、選択した軸数によって入力可能項目が異なります。(○が付いている項目が入力可能です)
<table>
<tr><th>前軸数</th><th>後軸数</th><th>ホイールベース(前輪1-2軸間)</th><th>ホイールベース</th><th>ホイールベース(後輪1-2軸間)</th><th>ホイールベース(後輪2-3軸間)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>1</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>1</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">0</td><td>1</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>2</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td>3</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>
・ 入力項目の合計値が、99.999 以下となるよう入力します。
・ 各項目とも、0～99.999 の範囲で入力します。</td></tr>
<tr><td>計算上ホイールベース(m)</td><td>・ 0～99.999 の範囲で入力します。</td></tr>
<tr><td>リヤ・オーバーハング(m)</td><td>・ 0～9.999 の範囲で入力します。</td></tr>
<tr><td>限度(m)</td><td>・ 自動計算された結果を表示します。
・ 計算式：ホイールベース合計値×オーバーハング判定区分
※小数点第 4 位以下切り捨て。小数点第 3 位まで表示。</td></tr>
<tr><td>オーバーハング判定区分(W)</td><td>・ ドロップダウンリストから該当するものを選択します。</td></tr>
<tr><td>オフセット(m)</td><td>・ -9.999～9.999 の範囲で入力します。</td></tr>
<tr><td>消音機・原動機等の改造</td><td>・ ドロップダウンリストから「(空)」「有」「無」に該当するものを選択します。</td></tr>
</table>

● 画面イメージ（３ページ目）

● 画面項目説明

項目名	説明
車両重量(Kg)	・ 0～99990 の範囲で、10 kg単位で入力します。下一桁は 0 としてください。
前２軸車の補正値(Kg)	・ -9995～9995 の範囲で、5 kg単位で入力します。下一桁は 0 または 5 としてください。
乗車定員(人)	・ 0～999 の範囲で入力します。
前輪、後輪(Kg)	・ -9995～9995 の範囲で、5 kg単位で入力します。下一桁は 0 または 5 としてください。
合計(Kg)	・ 0～9995 の範囲で、5 kg単位で入力します。下一桁は 0 または 5 としてください。
乗車定員(小人)	・ 0～999 の範囲で入力します。
最大積載量(Kg) 前輪、後輪(Kg)	・ -99995～99995 の範囲で、5 kg単位で入力します。下一桁は 0 または 5 としてください。
合計(Kg)	・ 0～99990 の範囲で、10 kg単位で入力します。下一桁は 0 としてください。

項目名	説明
車両総重量(Kg)	・ 0～999995 の範囲で、5 kg単位で入力します。下一桁は 0 または 5 としてください。
許容軸重限度(Kg)	・ 0～999999 の範囲で入力します。
タイヤサイズ	・ タイヤサイズは、コンボボックスから該当するものを選択します。コンボボックスに存在しない場合は、直接キーボードより入力します。リストの選択肢は、テキストファイルで設定可能です。 ※詳細は「タイヤサイズマスタの準備」を参照してください
ロードインデックス	・ 0～260 の範囲で入力します。
速度記号	・ 半角英数 2 桁以内を入力します。
タイヤ推奨荷重(Kg)	・ 0～999999 の範囲で入力します。
タイヤ負荷率(%)	・ 自動計算された結果を表示します。 ・ 計算式：車両総重量÷タイヤ推奨荷重×100 ※小数点第 2 位を四捨五入。小数点第 1 位まで表示。
車体の塗色	・ ドロップダウンリストから該当するものを選択します。
最大安定傾斜角度(°)	・ 0～99 の範囲で入力します。
前輪荷重割合	・ 自動計算された結果を表示します。 ・ 計算式：車両総重量（前軸）÷車両総重量（合計）×100 ※小数点第 2 位を四捨五入。小数点第 1 位まで表示。
前輪荷重割合の基準値	・ ドロップダウンリストから該当するものを選択します。

● 画面イメージ（４ページ目）

● 画面項目説明

項目名	説明
自由入力欄	・　１行に全角４５文字（半角９０文字）、４５行分の入力が出来ます。

● 補足事項

① 画面項目の色は以下を表します。

- 白色：入力項目
- 黄色：入力項目（QR コード出力対象項目）
- 水色：表示項目または入力不可項目（変更不可）

② 入力した値が不正な場合、フォーカス移動時、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージ内容を確認後、正しい値を入力するか、値をクリアすると別な項目にフォーカスを移動できます。

③ 高度化施設連携項目については、半角カンマ（,）および半角ダブルクオーテーション（”）は入力できません。

④ 画面の項目は、選択した種別および軸数により、入力不可になる項目があります。編集途中で種別または軸数を変更した場合、既にデータが設定されている項目が入力不可項目に変更する場合でも、設定内容のクリアは行いません。登録時に、入力不可項目についてはデータをクリアし登録します。

●選択した軸数により入力不可になる項目

○　入力可能
●　「括弧書き有り」の場合のみ入力可能、「括弧書き無し」の場合は入力不可。
▲　条件付入力可能（条件は画面項目定義(ER130)の備考欄を参照）
－　入力不可

車名コードが「999」の場合のみ、入力可。

No	画面項目	入力可否						
1	前軸数	1		2		0		
2	後軸数	1	2	1	2	1	2	3
1/4ページ								
3	管理番号	○	○	○	○	○	○	○
4	諸元確認者の氏名又は名称	○	○	○	○	○	○	○
5	所在地	○	○	○	○	○	○	○
6	電話番号	○	○	○	○	○	○	○
7	車名　コード	○	○	○	○	○	○	○
8	車名	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
9	車台番号　職権打刻	○	○	○	○	○	○	○
10	車台番号	○	○	○	○	○	○	○
11	型式	○	○	○	○	○	○	○
12	種別	○	○	○	○	○	○	○
13	用途	○	○	○	○	○	○	○
14	車体の形状　コード	○	○	○	○	○	○	○
15	車体の形状	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
16	原動機の型式	○	○	○	○	－	－	－
17	原動機の型式の職権打刻ボタン	○	○	○	○	－	－	－
18	総排気量又は定格出力	○	○	○	○	－	－	－
19	総排気量　単位	○	○	○	○	－	－	－
20	燃料の種類	○	○	○	○	－	－	－

車体の形状コードが「999」の場合のみ、入力可。

No	画面項目	入力可否						
1	前軸数	1		2		0		
2	後軸数	1	2	1	2	1	2	3
2/4ページ								
21	全長	○	○	○	○	○	○	○
22	トレーラ全長	－	－	－	－	○	○	○
23	全幅	○	○	○	○	○	○	○
24	全高	○	○	○	○	○	○	○
25	荷台内法長さ	○	○	○	○	○	○	○
26	括弧書き荷台内法長さ	●	●	●	●	－	－	－
27	荷台内法幅	○	○	○	○	○	○	○
28	括弧書き荷台内法幅	●	●	●	●	－	－	－
29	荷台内法高さ	○	○	○	○	○	○	○
30	括弧書き荷台内法高さ	●	●	●	●	－	－	－
31	燃料タンクの個数	○	○	○	○	－	－	－
32	燃料タンク1の容量	○	○	○	○	－	－	－
33	燃料タンク2の容量	○	○	○	○	－	－	－
34	燃料タンク3の容量	○	○	○	○	－	－	－
35	燃料タンク4の容量	○	○	○	○	－	－	－
36	ホイールベースパネル	－	－	－	－	－	－	－
37	ホイールベース（前輪1-2軸間）	－	－	○	○	－	－	－
38	ホイールベース	○	○	○	○	○	○	○
39	ホイールベース（後輪1-2軸間）	－	○	－	○	－	○	○
40	ホイールベース（後輪2-3軸間）	－	－	－	－	－	－	○
41	ホイールベース（最遠）	－	－	－	－	－	－	－
42	計算上ホイールベース	○	○	○	○	○	○	○
43	リヤ・オーバーハング	○	○	○	○	○	○	○
44	リヤ・オーバーハング（荷台内側）	○	○	○	○	○	○	○
45	オーバーハング限度	－	－	－	－	－	－	－
46	オーバーハング判定区分	○	○	○	○	○	○	○
47	オフセット	○	○	○	○	○	○	○
48	括弧書きオフセット	●	●	●	●	－	－	－
49	計算上オフセット	○	○	○	○	○	○	○
50	括弧書き計算上オフセット	●	●	●	●	－	－	－
51	消音機・原動機等の改造	○	○	○	○	－	－	－

No	画面項目	入力可否						
1	前軸数	1		2		0		
2	後軸数	1	2	1	2	1	2	3
3/4ページ								
61	車両重量(前軸)	○	○	○	○	○	○	○
62	車両重量(前前軸)	―	―	○	○	―	―	―
63	車両重量(前後軸)	―	―	○	○	―	―	○
64	車両重量(後軸)	○	○	○	○	○	○	○
65	車両重量(後前軸)	―	○	―	○	―	○	○
66	車両重量(後後軸)	―	○	―	○	―	○	○
67	車両重量(合計)	○	○	○	○	○	○	○
68	前2軸車の補正値(前輪)	―	―	○	○	―	―	―
69	前2軸車の補正値(後輪)	―	―	―	―	―	―	―
70	前2軸車の補正値(合計)	―	―	―	―	―	―	―
71	乗車定員の人数	○	○	○	○	―	―	―
72	括弧書き乗車定員の人数	●	●	●	●	―	―	―
73	乗車定員の人数(小人)	○	○	○	○	―	―	―
74	乗車定員(前軸)	○	○	○	○	―	―	―
75	乗車定員(括弧書き前軸)	●	●	●	●	―	―	―
76	乗車定員(後軸)	○	○	○	○	―	―	―
77	乗車定員(括弧書き後軸)	●	●	●	●	―	―	―
78	乗車定員(合計)	○	○	○	○	―	―	―
79	乗車定員(括弧書き合計)	●	●	●	●	―	―	―
80	最大積載量(前軸)	○	○	○	○	○	○	○
81	最大積載量(括弧書き前軸)	●	●	●	●	―	―	―
82	最大積載量(後軸)	○	○	○	○	○	○	○
83	最大積載量(括弧書き後軸)	●	●	●	●	―	―	―
84	最大積載量(合計)	○	○	○	○	○	○	○
85	最大積載量(括弧書き合計)	●	●	●	●	―	―	―
86	車両総重量(前軸)	○	○	○	○	○	○	○
87	車両総重量(括弧書き前軸)	●	●	●	●	―	―	―
88	車両総重量(前前軸)	―	―	○	○	―	―	―
89	車両総重量(前後軸)	―	―	○	○	―	―	○
90	車両総重量(後軸)	○	○	○	○	○	○	○
91	車両総重量(括弧書き後軸)	●	●	●	●	―	―	―
92	車両総重量(後前軸)	―	○	―	○	―	○	○
93	車両総重量(後後軸)	―	○	―	○	―	○	○
94	車両総重量(合計)	○	○	○	○	○	○	○
95	車両総重量(括弧書き合計)	●	●	●	●	―	―	―
96	許容軸重限度(前軸)	○	○	○	○	○	○	○
97	許容軸重限度(前前軸)	○	○	○	○	―	―	―
98	許容軸重限度(前後軸)	―	―	○	○	―	―	○
99	許容軸重限度(後軸)	○	○	○	○	○	○	○
100	許容軸重限度(後前軸)	―	○	―	○	―	○	○
101	許容軸重限度(後後軸)	○	○	○	○	○	○	○
102	許容軸重限度(合計)	○	○	○	○	○	○	○
103	タイヤサイズの呼び(前前軸)	○	○	○	○	－	－	－
104	タイヤサイズの呼び(前後軸)	－	－	○	○	－	－	○
105	タイヤサイズの呼び(後前軸)	－	○	○	○	－	○	○
106	タイヤサイズの呼び(後後軸)	○	○	－	○	○	○	○
107	ロードインデックス(前後軸)	○	○	○	○	－	－	－
108	ロードインデックス(前前軸)	－	－	○	○	－	－	○
109	ロードインデックス(後前軸)	－	○	○	○	－	○	○
110	ロードインデックス(後後軸)	○	○	－	○	○	○	○
111	速度記号(前前軸)	○	○	○	○	－	－	－
112	速度記号(前後軸)	－	－	○	○	－	－	○
113	速度記号(後前軸)	－	○	○	○	－	○	○
114	速度記号(後後軸)	○	○	－	○	○	○	○
115	タイヤ推奨荷重(前前軸)	○	○	○	○	―	―	―
116	タイヤ推奨荷重(前後軸)	―	―	○	○	―	―	○
117	タイヤ推奨荷重(後前軸)	―	○	―	○	―	○	○
118	タイヤ推奨荷重(後後軸)	○	○	○	○	○	○	○
119	タイヤ負荷率(前前軸)	―	―	―	―	―	―	―
120	タイヤ負荷率(前後軸)	―	―	―	―	―	―	―
121	タイヤ負荷率(後前軸)	―	―	―	―	―	―	―
122	タイヤ負荷率(後後軸)	―	―	―	―	―	―	―
123	車体の塗色	○	○	○	○	○	○	○
124	最大安定傾斜角度(左)	○	○	○	○	○	○	○
125	最大安定傾斜角度(右)	○	○	○	○	○	○	○
126	最大安定傾斜角度(基準値)	○	○	○	○	○	○	○
127	前軸荷重割合	―	―	―	―	―	―	―
128	前軸荷重割合の基準値	○	○	○	○	○	○	○
4/4ページ								
129	自由入力	○	○	○	○	○	○	○

１１．CSV ファイル読込

● 機能概要

① 新規検査等届出書入力画面から新規検査等届出書データ CSV ファイル（CSV 形式）を選択し、読み込んだ内容を画面に表示します。

● 補足事項

① ファイルは１ファイル１届出情報（１１２項目）です。

② １行１項目です。最終項目を除く各項目の末尾にはカンマ「,」を指定します。カンマがない場合は、エラーとなります。

新規検査等届出書データ CSV ファイルのイメージは、以下の通りです。

```
1,
2,
2,.
〇〇〇株式会社,
111-2222,
東京都港区,
～以下、省略～
```

③ CSV ファイルの読込時に項目数、属性、桁数のチェックを行い、エラーがあった場合は、ファイル全体をエラーとして値を取り込みません。

④ エラーがあった場合は、エラーの内容をまとめてエラーログファイルに出力します。読込時に指定したファイルと同じ場所にエラーログファイルを作成します。エラーログファイルを参照し、CSV ファイルを修正後、再度 CSV 読込を実行してください。
エラーログファイルには、以下の項目が出力されます。
【項目】※各項目は改行して出力されます。
- エラー項目が指定されたファイルの行番号
- 行番号に対応する項目名
- エラー内容

●CSV 設定項目

No	CSV項目	必須	属性	桁数	入力単位	説明／補足
1	入力種別	○	半角数字	1		帳票の形式を選択する 「1」:括弧書き無し 「2」:括弧書き有り 「3」:セミトレーラ
2	軸数(前軸)		半角数字	1		前軸数に応じて0、1、2のいずれかを入力 ※セミトレーラの場合、0のみ認める ※セミトレーラ以外の場合、1、2のいずれかを認める ※未入力の場合、セミトレーラは0、セミトレーラ以外は1とみなす ※上記条件にあわない場合、以降の項目は取りこまない
3	軸数(後軸)		半角数字	1		後軸数に応じて1、2、3のいずれかを入力 ※セミトレーラの場合、1、2、3のいずれかを認める ※セミトレーラ以外の場合、1、2のいずれかを認める ※未入力の場合、1とみなす ※上記条件にあわない場合、以降の項目は取りこまない
4	諸元確認者の氏名又は名称		全半角文字	最大40 (全角半角で40バイト)		
5	電話番号		半角英数字、半角記号	14		EX)「00-0000-0000」「(111)111-1111」
6	所在地		全半角文字	最大60 (全角半角で60バイト)		
7	車名(コード)		半角数字	3		車名コードを入力。コードは別紙参照。 Ex)540
8	車名(その他)		全半角文字	20		車名コードが「999」の場合のみ、その他の車名を入力する。
9	車台番号(職権打刻文字)		全角文字	1		職権打刻の場合のみ入力する。 EX)「東」「神」「国」
10	車台番号		半角英数字、記号(※1)、 職権打刻文字	職権打刻がない場合は最大23桁、 ある場合は職権打刻文字を除いて 最大19桁		職権打刻の場合は、職権打刻文字も含んだものを入力する。 例) 東12345東 、国123456
11	型式(漢字)		全角文字	2		以下のいずれかを入力 「試作」「組立」「不明」「改」
12	型式		半角英数字、記号(※1)	16		型式(漢字)が、「試作」「組立」「不明」の場合は、入力不可。
13	自動車の種別		半角数字	1		種別に応じて、以下のいずれかを入力 「1」:普通 「2」:小型 「3」:大型特殊
14	用途		半角数字	2		用途のコードを入力。コードは別紙参照。
15	車体の形状(コード)		半角数字	3		車体の形状のコードを入力。コードは別紙参照。
16	車体の形状(その他)		全半角文字	最大40 (全角半角で40バイト)		車体の形状コードが「999」の場合のみ、その他の形状を入力する。
17	原動機の型式(職権打刻文字)		全角文字	-		未使用項目のため、入力値がある場合はエラーとなる。
18	原動機の型式		半角英数字、記号(※1)、 職権打刻文字	東[41]123東-123の形式に変換した 桁数が最大24桁		職権打刻の場合は、職権打刻文字も含んだものを入力する。 例) 東123東-ABC12 、ABC-国12
19	総排気量又は定格出力(値)		半角数字	6		入力範囲は「0.00」～「999.99」
20	総排気量又は定格出力(単位)		半角数字	1		単位に応じて、以下のいずれかを入力 「0」:リットル 「1」:kW
21	燃料の種類(コード)		半角数字	2		燃料の種類のコードを入力。コードは別紙参照。
22	燃料の種類(その他)		全半角文字	最大20 (全角半角で20バイト)		燃料コードが「99」の場合のみ、その他の燃料を入力する。
23	全長		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m
24	トレーラ全長		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m
25	全幅		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
26	全高		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
27	荷台内法長さ		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m
28	荷台内法幅		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
29	荷台内法高さ		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
30	括弧書き荷台内法長さ		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m
31	括弧書き荷台内法幅		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
32	括弧書き荷台内法高さ		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
33	ホイールベース(前輪1-2軸間)		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m。前2軸のときのみ入力する。
34	ホイールベース		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m
35	ホイールベース(後輪1-2軸間)		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m。後2軸または後3軸のときのみ入力する。
36	ホイールベース(後輪2-3軸間)		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m。後3軸のときのみ入力する。
37	計算上ホイールベース		半角数字	6		入力範囲は「0.000」～「99.999」。単位は、m

No	CSV項目	必須	属性	桁数	入力単位	説明／補足
38	リヤ・オーバーハング		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
39	リヤ・オーバーハング（荷台内側）		半角数字	5		入力範囲は「0.000」～「9.999」。単位は、m
40	オーバーハング判定区分		半角数字	1		判定区分に応じて、以下のいずれかを入力 「0」:なし 「1」:1/2W 「2」:11/20W 「3」:2/3W
41	オフセット		半角数字	6		入力範囲は「-9.999」～「9.999」。単位は、m
42	括弧書きオフセット		半角数字	6		入力範囲は「-9.999」～「9.999」。単位は、m
43	計算上オフセット		半角数字	6		入力範囲は「-9.999」～「9.999」。単位は、m
44	括弧書き計算上オフセット		半角数字	6		入力範囲は「-9.999」～「9.999」。単位は、m
45	車両重量（前軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
46	車両重量（前前軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
47	車両重量（前後軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
48	車両重量（後軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
49	車両重量（後前軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
50	車両重量（後後軸）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
51	車両重量（合計）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
52	前2軸車の補正値		半角数字	5	5kg単位	入力範囲は「-9995」～「9995」。単位は、kg。前軸の補正値を入力する。
53	乗車定員の人数		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、人
54	括弧書き乗車定員の人数		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、人
55	乗車定員（前軸）		半角数字	5	5kg単位	入力範囲は「-9995」～「9995」。単位は、kg
56	乗車定員（後軸）		半角数字	5	5kg単位	入力範囲は「-9995」～「9995」。単位は、kg
57	乗車定員（合計）		半角数字	4	5kg単位	入力範囲は「0」～「9995」。単位は、kg
58	乗車定員（括弧書き前軸）		半角数字	5	5kg単位	入力範囲は「-9995」～「9995」。単位は、kg
59	乗車定員（括弧書き後軸）		半角数字	5	5kg単位	入力範囲は「-9995」～「9995」。単位は、kg
60	乗車定員（括弧書き合計）		半角数字	4	5kg単位	入力範囲は「0」～「9995」。単位は、kg
61	最大積載量（前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「-99995」～「99995」。単位は、kg
62	最大積載量（後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「-99995」～「99995」。単位は、kg
63	最大積載量（合計）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
64	最大積載量（括弧書き前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「-99995」～「99995」。単位は、kg
65	最大積載量（括弧書き後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「-99995」～「99995」。単位は、kg
66	最大積載量（括弧書き合計）		半角数字	5	10kg単位	入力範囲は「0」～「99990」。単位は、kg
67	車両総重量（前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
68	車両総重量（前前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
69	車両総重量（前後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
70	車両総重量（後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
71	車両総重量（後前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
72	車両総重量（後後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
73	車両総重量（合計）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
74	車両総重量（括弧書き前軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
75	車両総重量（括弧書き後軸）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
76	車両総重量（括弧書き合計）		半角数字	6	5kg単位	入力範囲は「0」～「999995」。単位は、kg
77	許容軸重限度（前軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
78	許容軸重限度（前前軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
79	許容軸重限度（前後軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
80	許容軸重限度（後軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
81	許容軸重限度（後前軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
82	許容軸重限度（後後軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
83	許容軸重限度（合計）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
84	タイヤサイズの呼び（前前軸）		半角英数字、記号（※2）	25		
85	ロードインデックス（前前軸）		半角数字	3		入力範囲は「0」～「260」
86	速度記号（前前軸）		半角英数字	2		
87	タイヤサイズの呼び（前後軸）		半角英数字、記号（※2）	25		
88	ロードインデックス（前後軸）		半角数字	3		入力範囲は「0」～「260」
89	速度記号（前後軸）		半角英数字	2		
90	タイヤサイズの呼び（後前軸）		半角英数字、記号（※2）	25		
91	ロードインデックス（後前軸）		半角数字	3		入力範囲は「0」～「260」
92	速度記号（後前軸）		半角英数字	2		
93	タイヤサイズの呼び（後後軸）		半角英数字、記号（※2）	25		
94	ロードインデックス（後後軸）		半角数字	3		入力範囲は「0」～「260」
95	速度記号（後後軸）		半角英数字	2		
96	タイヤ推奨荷重（前前軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
97	タイヤ推奨荷重（前後軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
98	タイヤ推奨荷重（後前軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
99	タイヤ推奨荷重（後後軸）		半角数字	6		入力範囲は「0」～「999999」。単位は、kg
100	車体の塗色		全角文字	1		塗色に応じて、以下のいずれかを入力 「赤」「橙」「茶」「黄」「緑」「青」「紫」「白」「灰」「黒」
101	最大安定傾斜角度（左）		半角数字	2		入力範囲は「0」～「99」。単位は、°
102	最大安定傾斜角度（右）		半角数字	2		入力範囲は「0」～「99」。単位は、°
103	最大安定傾斜角度（基準値）		半角数字	2		基準値に応じて、以下のいずれかを入力 「35」「30」「25」
104	前軸荷重割合の基準値		半角数字	2		基準値に応じて、以下のいずれかを入力 「20」「18」
105	消音機・原動機等の改造		全角文字	1		「有」「無」のいずれかを入力
106	燃料タンクの個数		半角数字	1		
107	燃料タンク1の容量		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、リットル
108	燃料タンク2の容量		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、リットル
109	燃料タンク3の容量		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、リットル
110	燃料タンク4の容量		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、リットル
111	有効期限		半角数字	1		有効期限に応じて、以下のいずれかを入力 「1」:3ヶ月 「2」:1年 「3」:2年 「4」:3年
112	乗車定員の人数（小人）		半角数字	3		入力範囲は「0」～「999」。単位は、人

※1　半角英数および半角ハイフン"-"、半角ドット"."

※2　半角英数および半角ハイフン"-"、半角ドット"."、半角スラッシュ"/"、半角括弧"("および")"、半角スペース" "

● コード一覧

① CSV ファイルにコードで設定する項目につきましては、以下の一覧から設定してください。

入力種別	
コード	内容
1	括弧書き無し
2	括弧書き有り
3	セミトレーラ

総排気量　単位	
コード	内容
0	L
1	kW

自動車の種別	
コード	内容
1	普通
2	小型
3	大型特殊

燃料の種類	
コード	内容
00	ー
01	ガソリン
02	軽油
03	LPG
04	灯油
05	電気
06	メタノール
07	CNG
08	圧縮水素
11	LNG
12	ANG
13	ガソリン　LPG（切替式）
14	ガソリン　灯油（切替式）
15	LPG・電気（併用式）
16	軽油・電気（併用式）
17	ガソリン・電気（併用式）
99	その他

用途	
コード	内容
01	乗用
02	乗合
03	貨物
04	特種
05	―
10	貸渡
11	乗用・貸渡
12	乗合・貸渡
13	貨物・貸渡
14	特種・貸渡
20	幼児専用
21	乗用・幼児専用
22	乗合・幼児専用
31	乗用・幼児専用・貸渡
32	乗合・幼児専用・貸渡
40	建設機械
45	―・建設機械

リヤ・オーバーハング判定区分	
コード	内容
0	なし
1	1/2W
2	11/20W
3	2/3W

② 車名および、車体の形状に関しましては、ＭＯＴＡＳコードとして定義されているコードを設定してください。

１２．牽引車・被牽引車入力一覧画面

● 機能概要

① 本画面より申請書データを作成することができます。

② 登録済の申請書データを管理番号順表示または、最終更新日時順表示に一覧表示することができます。

③ 申請書の申請書データを選択し、申請書データの変更登録、引用作成することができます。

④ 申請書の申請書データを選択し、削除を行うことができます。

● 画面イメージ

画面項目

<table>
<tr><th>項目名</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>一覧表示</td><td>申請書の一覧を表示します。各申請書について、管理番号、最終更新日時、車台番号、牽引車・被牽引車の別、申し送り有無を表示します。</td></tr>
<tr><td>ソート順</td><td>選択しているソート順で一覧を表示します。
ソート順は以下の通りです。
<table>
<tr><th>ソート順</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>管理番号順表示</td><td>管理番号の昇順、最終更新日時の降順に申請書のデータを一覧表示します。
管理番号が未設定のデータは管理番号が設定されているデータの下に表示されます。</td></tr>
<tr><td>最終更新日時順表示</td><td>最終更新日時の降順に申請書のデータを一覧表示します。</td></tr>
</table>
・初期表示は、管理番号順表示が選択された状態となります。</td></tr>
<tr><td>「新規」ボタン</td><td>新規に登録を行う場合に使用します。
押下すると、牽引車・被牽引車入力（新規）画面へ遷移します。</td></tr>
<tr><td>「変更」ボタン</td><td>既存の申請書データを変更する場合に使用します。対象の申請書データを選択しボタンを押下すると、牽引車・被牽引車入力（変更）画面へ遷移します。</td></tr>
<tr><td>「引用」ボタン</td><td>既存のデータを引用して新規に登録を行う場合に使用します。
対象の申請書データを選択し押下すると、牽引車・被牽引車入力（引用）画面へ遷移します。
引用元のデータを初期値として画面に表示します。</td></tr>
<tr><td>「削除」ボタン</td><td>削除する申請書データを一覧から選択し（複数選択可）、ボタンを押下すると、申請書データファイルを削除します。</td></tr>
</table>

項目名	説明
「終了」ボタン	押下すると、終了します。 ※ウィンドウの「閉じる」 ボタンも同様です。

１３．牽引車・被牽引車入力画面

● 機能概要

① 牽引車・被牽引車入力一覧画面から対象データを選択し、「変更」ボタン、「引用」ボタンまたは「新規」ボタンを押下した際に表示します。

② 牽引車・被牽引車に登録する内容を入力または選択します。

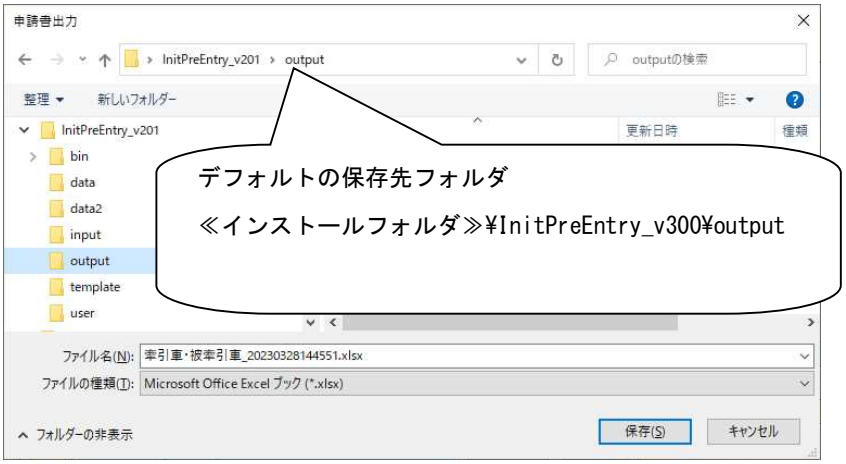
③ 牽引車・被牽引車入力画面は、２ページで構成されています。

④ 申請書を出力することができます。

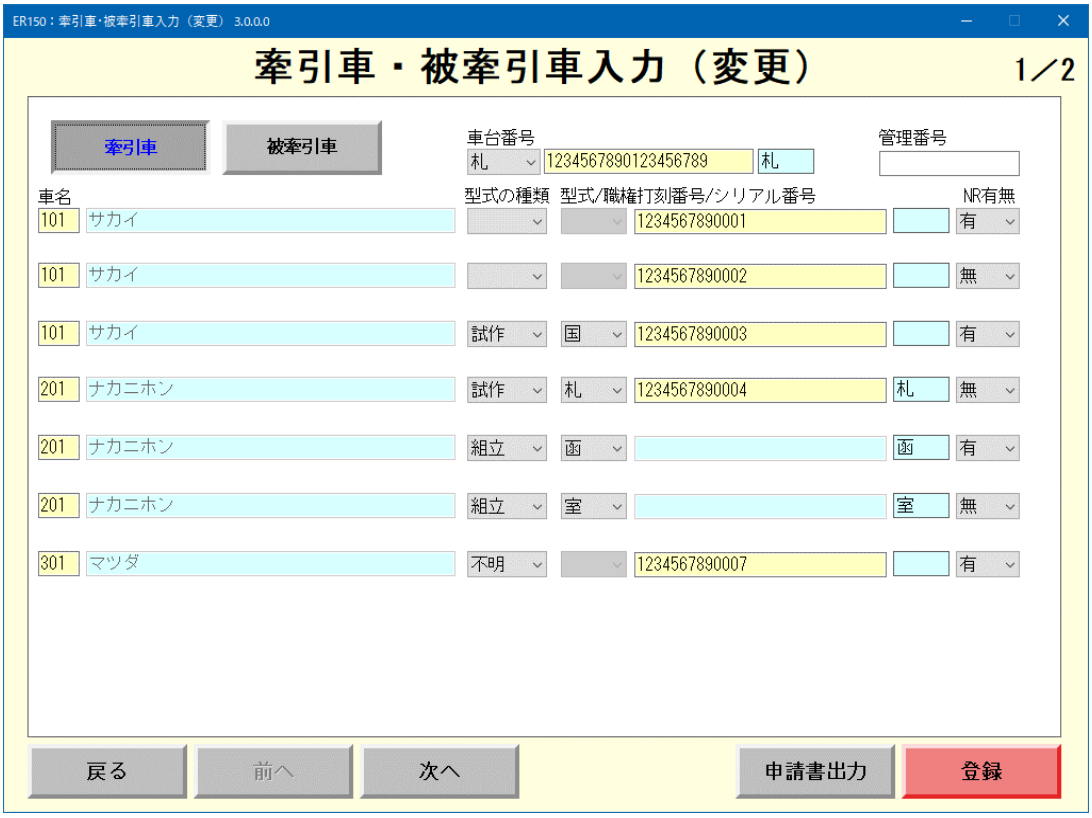
● 画面イメージ（共通項目）

画面項目

項目名	説明
画面タイトル	以下のように表示されます。 ・ 変更作成：牽引車・被牽引車入力（変更） ・ 引用作成：牽引車・被牽引車入力（引用） ・ 新規作成：牽引車・被牽引車入力（新規）
「戻る」ボタン	牽引車・被牽引車入力一覧画面へ遷移します。 ・ 入力内容を変更し登録していない状態で「戻る」ボタンを押下すると、内容が破棄される旨の確認ダイアログを表示します。 ・ ウィンドウの「閉じる」ボタンも同様です。
「前へ」ボタン	現在表示しているページの１つ前のページへ遷移します。先頭ページを表示している場合は、「前へ」ボタンは押下できません。
「次へ」ボタン	現在表示しているページの１つ後ろのページへ遷移します。最終ページを表示している場合は、「次へ」ボタンは押下できません。

「申請書出力」ボタン	画面の内容を登録し、牽引車・被牽引車エクセルファイルを出力します。 ・ 押下すると、保存先を指定するダイアログが表示されます。保存先フォルダおよびファイル名を指定して、「保存」ボタンを押下してください。 ・ 新規作成または、引用作成の場合、出力後に画面タイトルが牽引車・被牽引車入力（変更）に変わります。  ※詳細は「帳票ファイル出力（牽引車・被牽引車）」を参照してください。
「登録」ボタン	押下すると、牽引車・被牽引車入力の内容をファイルに登録します。登録後は、牽引車・被牽引車入力一覧画面へ遷移します。

● 画面イメージ（１ページ目）



● 画面項目説明

項目名	説明
牽引車・被牽引車の別	・ 牽引車・被牽引車の別は、「牽引車」、「被牽引車」のいずれかを選択します。
車台番号	・ 車台番号を半角文字 23 桁以内で入力します。 ・ 職権打刻文字をドロップダウンリストより選択します。
管理番号	・ 管理番号を半角文字 12 桁以内で入力します。
車名	・ MOTAS コード 3 桁を入力することで、該当する車名が自動的に表示されます。MOTAS コードが存在しない車名を設定する場合は、コードに”999”と入力します。
型式の種類	・ 「試作」「組立」「不明」「改」に該当する場合は、ドロップダウンリストから該当するものを選択します。
型式/職権打刻番号/シリアル番号	・ 職権打刻文字が含まれる場合は、打刻文字をドロップダウンリストから選択します。リスト未選択または、「不明」「改」リスト選択時、職権打刻文字の選択は行えません。 ・ 型式/職権打刻番号/シリアル番号を半角文字 15 桁以内で入力します。

項目名	説明
NR 有無	・　ドロップダウンリストから該当するものを選択します。

● 画面イメージ（２ページ目）

● 画面項目説明

項目名	説明
車名 型式の種類 型式/職権打刻番号／シリアル番号 NR 有無	・　１ページ目の説明を参照してください。
申し送り	・　全角文字 80 桁以内で入力します。

１４．帳票ファイル出力

● 機能概要

① 新規検査等届出書入力画面から QR コード付きの届出書（PDF 形式）を出力します。

② 出力される届出書は以下の通りです。

- 新規検査等届出書
- 新規検査等届出書（括弧書き用）
- 新規検査等届出書（３軸トレーラ用）

③ 出力した届出書の QR コードは、検査法人にて使用します。

● 補足事項

① 新規検査等届出書入力画面で選択された種別、軸数に応じて出力される帳票が異なります。種別および軸数と帳票の対応は以下の通りです。

種別	前軸数	後軸数	届出書
括弧書き無し	1、2	1、2	新規検査等届出書
括弧書き有り	1、2	1、2	新規検査等届出書（括弧書き用）
セミトレーラ	0	1、2	新規検査等届出書
	0	3	新規検査等届出書（３軸トレーラ用）

② QR コードは、登録されたデータ量に応じて最大５個まで出力されます。

③ 保安用 QR コードは、１個出力します。

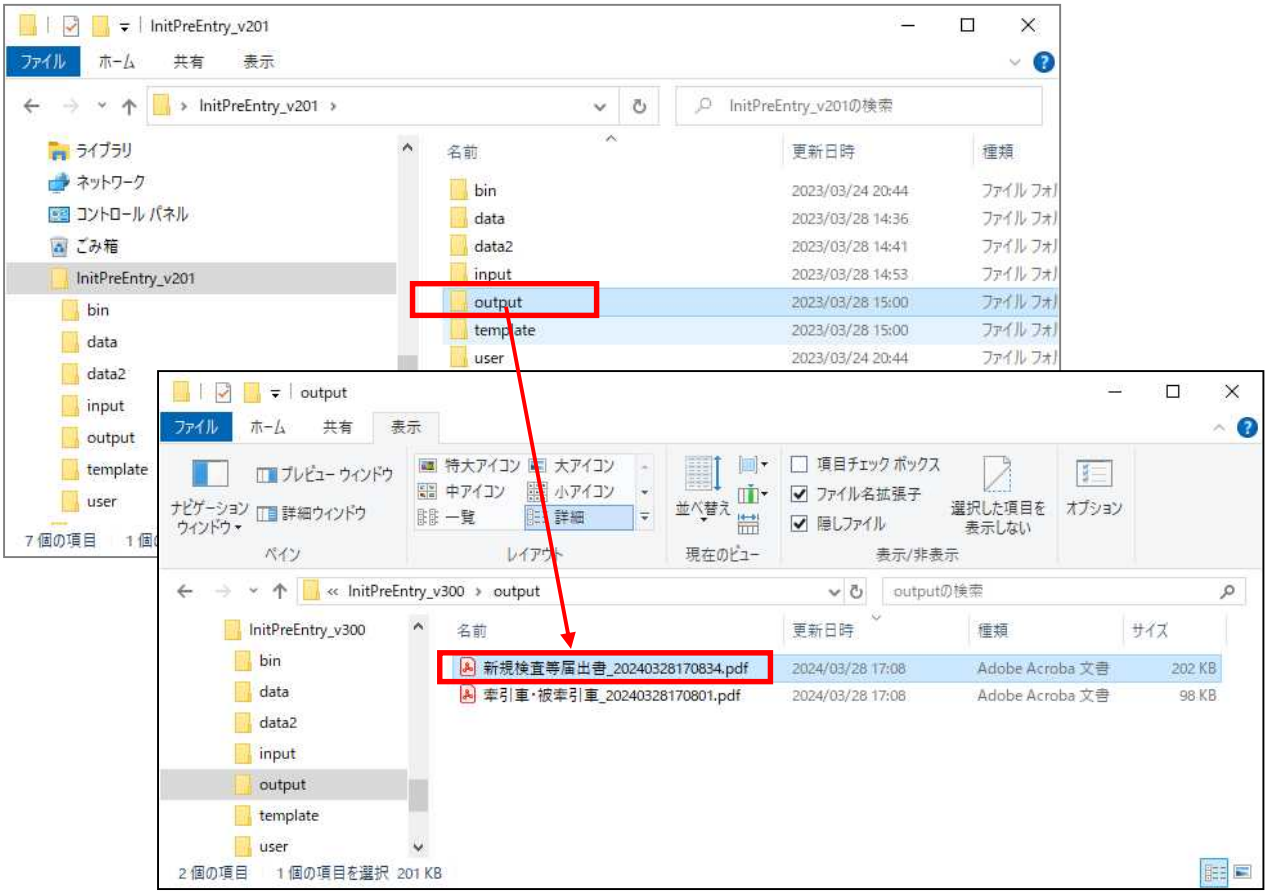
④ 届出書は、自由入力欄に入力していない場合１頁で出力します。入力した場合は、２頁で出力します。

● 出力した届出書を開く方法

① 届出書を出力した画面で指定したフォルダを、エクスプローラで開き、目的の届出書を選択します。

例）指定した出力先フォルダが

「≪インストールフォルダ≫¥InitPreEntry_v300¥output」の場合



● 帳票イメージ（新規検査等届出書）

第1号様式（その2）

新規検査等届出書

諸元確認者の氏名又は名称	ああああああああああああああああああああ （電話）　111-222-333333	所在地	いいいいいいいいいいいいいいいいいいいい いいいいいいいいいいいいいいい
車名・型式	不明・KATA-000-222	車台番号	宮111111112024011601宮
種別・用途	小型・乗合	車体形状	その他（課税）

原動機

原動機型式	宮011111宮	総排気量又は定格出力	123.12　L	燃料の種類	ガソリン

車両寸法

全長	11.111 m	全幅	5.111 m	全高	5.666 m
荷台内法長さ	10.111 m	荷台内法幅	4.555 m	荷台内法高さ	4.555 m
ホイールベース	1.123 ＋ 5.666 ＋ 1.321 ＝ 8.110 m			計算上ホイールベース	7.888 m
リヤ・オーバハング	1.222 m	限度（4.460 m）		オフセット	1.222 m
同上[荷台内側]	2.333 m	≦ 11/20		計算上オフセット	7.000 m

荷重分布

	前輪（kg）		後輪（kg）		合計（kg）	車体の塗色	
車両重量	12340		12340		12340	赤	
	12340	12340	12340	12340			
前２軸車の補正値	補正（2345）		補正（-2345）		補正（0）		
乗車定員 123 小人 145 名	1235		1235		1235		
最大積載量	1200		1200		1200		
車両総重量	1300		1300		1400		
	1400	1400	1400	1400			
許容軸重限度	1500		1500		1600		
	1600	1600	1600	1600		最大安定傾斜角度	
タイヤサイズ 前	195/80R15 107/105L LT		195/80R15 107/105L LT			≧ 25 °	
タイヤサイズ 後	195/80R15 107/105L LT		195/80R15 107/105L LT			左	右
タイヤ推奨荷重	1400	1400	1400	1400		30 °	30 °
タイヤ負荷率	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	前輪荷重割合	92.9 % ≧ 20 %	

備　考

消音器・原動機等の改造　㊒・無

燃料タンク　9 個　40 L　45 L　30 L　35 L

最大安定傾斜角度の書面（計算書）添付　有・無

第6-1号様式又は第6-2号様式添付　有・無

別紙有

保安用

別紙

新規検査等届出書（備考）

車台番号	宮111111112024011601宮

ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお
ああ
いいい
ううう
えええ
おおお

● 帳票イメージ（新規検査等届出書（括弧書き用））

第1号様式（その2）

新規検査等届出書（括弧書き用）

諸元確認者の氏名又は名称	ああああああああああああああああああああ （電話）　111-222-333333	所在地	いいいいいいいいいいいいいいいいいいいい いいいいいいいいいいいいいいい
車名・型式	不明・KATA-000-333	車台番号	島2222222222024011601島
種別・用途	小型・乗合	車体形状	その他（課税）

原動機

原動機型式	島055555島	総排気量又は定格出力	123.12　L	燃料の種類	ガソリン

車両寸法

全　長	12.111　m	全　幅	5.111　m	全　高	5.666　m
荷台内法長さ	10.111（11.234）m	荷台内法幅	4.555（3.123）m	荷台内法高さ	4.555（3.456）m
ホイールベース	1.123 ＋ 5.666 ＋ 1.321 ＝ 8.110　m			計算上ﾎｲｰﾙﾍﾞｰｽ	7.888　m
ﾘﾔ･ｵｰﾊﾞﾊﾝｸﾞ	1.222　m	限　度	（4.460　m）	オフセット	1.222（1.000）m
同上[荷台内側]	2.333　m		≦　11/20	計算上ｵﾌｾｯﾄ	7.000（1.555）m

荷重分布

	前　輪（kg）		後　輪（kg）		合　計（kg）	車体の塗色
車両重量	12340		12340		12340	黄
	12340	12340	12340	12340		
前２軸車の補正値	補正（2345）		補正（-2345）		補正（0）	
乗車定員 123（　）名 小人 145 名	1235（1200）		1235（1200）		1235（1200）	
最大積載量	1200（1200）		1200（1200）		1200（1200）	
車両総重量	1300（1300）		1300（1300）		1400（1400）	
	1400	1400	1400	1400		
許容軸重限度	1500		1500		1600	
	1600	1600	1600	1600		最大安定傾斜角度
タイヤサイズ　前	205/80R15 109/107L LT		205/80R15 109/107L LT			≧　30°
タイヤサイズ　後	205/80R15 109/107L LT		205/80R15 109/107L LT			左　／　右
タイヤ推奨荷重	1400	1400	1400	1400		25°　／　25°
タイヤ負荷率	100.0　%	100.0　%	100.0　%	100.0　%	前輪荷重割合	92.9　% ≧　20　%

備　考

消音器・原動機等の改造　　㊒・無

燃料タンク　9　個　40 L　45 L　30 L　35 L

最大安定傾斜角度の書面（計算書）添付　　有・無

第6-1号様式又は第6-2号様式添付　　有・無

別紙有

保安用

別紙

新規検査等届出書（備考）

車台番号	島2222222222024011601島

あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお

● 帳票イメージ（新規検査等届出書（３軸トレーラ用））

第1号様式（その2）

新規検査等届出書（３軸トレーラ用）

諸元確認者の氏名又は名称	ああああああああああいいいいいいいいいいいい （電話）　111-222-333333	所在地	かかかかかかかかかかかかかかかかききききききききききききくくくくくくくくくくくく
車名・型式	不明・KATA-000-005	車台番号	札333333332024011601札
種別・用途	小型・乗合	車体形状	その他（課税）

原動機

原動機型式		総排気量又は定格出力		燃料の種類	－

車両寸法

全　長	23.999 [21.999]m	全　幅	9.999　m	全　高	9.999　m
荷台内法長さ	99.999　m	荷台内法幅	9.999　m	荷台内法高さ	9.999　m
ホイールベース	11.999 ＋ 22.999 ＋ 33.999 ＝ 68.997　m			計算上ﾎｲｰﾙﾍﾞｰｽ	99.999　m
ﾘﾔ･ｵｰﾊﾞﾊﾝｸﾞ	9.999　m	限　度	（ 37.948　m）	オフセット	9.999 （　）m
同上[荷台内側]	9.999　m		≦ 11/20	計算上ｵﾌｾｯﾄ	9.999 （　）m

荷重分布

	第5輪(kg)	後　輪（kg）			合　計（kg）	車体の塗色
車両重量	（ 99990 ）	99990			99990	橙
		99990	99990	99990		
前２軸車の補正値						
乗車定員 小人　名						
最大積載量	（ 99995 ）	99995			99990	
車両総重量	（ 99995 ）	99995			999990	
		999995	999995	999995		
許容軸重限度	（ 999999 ）	999999			999999	
		999999	999999	999999		最大安定傾斜角度
タイヤサイズ　前			195/80R15 107/105L LT			≧ 35 °
タイヤサイズ　後	195/80R15 107/105L LT		195/80R15 107/105L LT			左 / 右
タイヤ推奨荷重		999999	999999	999999		40 ° / 40 °
タイヤ負荷率	%	100.0 %	100.0 %	100.0 %	前輪荷重割合	10 % ≧ 18 %

備　考

消音器・原動機等の改造　有・無
燃料タンク　個　L　L　L　L
最大安定傾斜角度の書面（計算書）添付　有・無
第6-1号様式又は第6-2号様式添付　有・無

別紙有

保安用

別紙

新規検査等届出書（備考）

車台番号	札3333333332024011601札

あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお
あああ
いいい
ううう
えええ
おおお

１５．帳票ファイル出力（牽引車・被牽引車）

● 機能概要

① 牽引車・被牽引車入力画面から QR コード付きの申請書（PDF 形式）を出力します。

② 出力される申請書は以下の通りです。

- 牽引車・非牽引車

③ 出力した申請書の QR コードは、検査法人にて使用します。

● 出力した申請書を開く方法

「帳票ファイル出力」の「●出力した届出書を開く方法」を参照してください。

● 帳票イメージ（牽引車・被牽引車）

牽引車・被牽引車

車台番号	20180309-0011111111

牽引車・被牽引車

牽引車・被牽引車の別	被牽引車

車名	型式	NR有無
(999) 不明	試作（札999999999999999札）	有
(222) ニホンフォード	試作（函888888888888888函）	有
(100) 小松ブローノックス	試作（室777777777777777室）	有
(101) サカイ	試作（帯666666666666666帯）	有
(111) ジープ	試作（釧555555555555555釧）	有
(154) ダットサン	試作（北444444444444444北）	有
(215) ニッサンディーゼル	試作（旭333333333333333旭）	有

(131) スズキ	試作（島999999999999999島）	有
(132) スター	試作（手888888888888888手）	有
(133) スバル	試作（北777777777777777北）	有
(134) 住友	試作（宮888888888888888宮）	有
(135) 住友エール	試作（旭555555555555555旭）	有
(136) 住友ハノマーグ	試作（野444444444444444野）	有
(215) ニッサンディーゼル	試作（峠999999999999999峠）	有

申し送り事項

なし